Experimental Practice for Otorhinolaryngology

2 units (selection) 1st-year(whole year), 2nd-year(whole year), 3rd-year(whole year)

Noriaki Takeda (Manager) - Professor / Course of Sensory Neuroscience, Medical Science, Koichi Tamura - Associate Professor / Course of Sensory Neuroscience, Medical Science

Target〉 感覚情報の統合と感覚・運動連関を総合的に理解、習得する目的で、神 経科学に関する研究デザインの演習を行う.

Outline〉 感覚情報の中枢神経系におけるプロセッシング、感覚・運動連関の出 力としての顔面神経や喉頭神経の機能、音声言語コミュニケーション医学に 関する代表的学術論文を学生に抄読させ、作業仮説や研究計画の立案とその 実証方法について指導する.

Manner〉オムニバス方式

Notice〉授業の一部は e-learining 化しているので, e-learining 学習も出席として 取り扱う.

Schedule>

· · · · ·	大項目	中項目
1.	人工内耳	
2.	人工中耳	
3.	好酸球性中耳炎	
4.	耳硬化症	
5.	遺伝子難聴	
6.	メニエール病	
7.	良性発作性頭位めまい症	
8.	アレルギー性鼻炎	
9.	好酸球性副鼻腔炎	
10.	顎顔面骨折	
11.	上咽頭癌	
12.	頭頸部領域のウイルス感染 (担当	田村公一)
13.	睡眠時無呼吸症候群	
14.	喉頭癌	
15.	甲状腺癌	

Evaluation Criteria) 口頭試問により評価する.

Contents http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217608 Contact>

⇒ e-mailにてアポイントを取ってから,面談して下さい.

Note〉大講座の他分野の教官や他施設の講師による研究指導も行う.